

令和6年度（第4回）インターネット市民意識調査 結果報告

1 調査概要

調査地域： さいたま市
調査対象： さいたま市在住の18～69歳の男女
18歳から69歳までの5年代層において、各年代の男女各100サンプル、合計1,000サンプルに回答を得た。
調査方法： インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）
実施時期： 令和7年1月31日（金）～2月14日（金）
調査項目： 「自治会加入」「生涯学習」「道路消毒」「在宅医療」「再犯防止の推進」「市の情報取得」

概要版

2 主な調査結果

★自治会に加入したことがない理由は、（上位5項目）（報告書P.7、複数回答）

1	加入は任意だから	44.3
2	加入しなくても生活に支障がないから	30.4
3	定住するつもりがないから	21.6
4	メリットを感じられないから	20.9
5	加入方法がわからないから	19.3

(n=388) (%)

★社会や地域の課題の中で、関心のある生涯学習のテーマは、（上位5項目）（報告書P.12、複数回答）

1	健康（保健・医療・福祉）	35.4
2	防災・防犯	32.3
3	子育て・家庭教育	20.3
4	地域の歴史・文化・自然	16.0
5	まちづくり・地域づくり	15.6

(n=1,000) (%)

★再犯防止等に関する用語で内容を知っていたものは、（上位5項目）（報告書P.21、複数回答）

1	保護司	46.0
2	矯正施設	39.0
3	保護観察所	32.6
4	更生保護施設	25.0
5	更生保護	24.0

(n=1,000) (%)

★取得できなかった市の情報は、（上位5項目）（報告書P.22、複数回答）

1	道路や駅前の今後の整備計画	10.8
2	災害が起こりやすい危険箇所の情報	9.4
3	予防接種や夜間当番医などの医療情報	8.6
4	窓口での手続き方法や持ち物	8.0
5	福祉サービスに関する情報	7.5

(n=1,000) (%)

★薬剤散布による道路消毒をしてほしいと思う人は、全体の38.2%。（報告書P.14）

★「アドバンス・ケア・プランニング」の認知率は、全体の17.6%。（報告書P.19）

詳しくは、市ホームページで、報告書本編をご覧ください。
<https://www.city.saitama.lg.jp/006/002/004/p017090.html>
トップページ>市政情報>広聴・市民参加・アンケート>市民アンケート>さいたま市インターネット市民意識調査

R7.3月
さいたま市長公室
秘書広報部広聴課
企画係